

義務教育学校の設置に関する検討委員会だより ⑫

高谷中学校ブロック 義務教育学校の設置に関する検討委員会

第12回検討委員会の概要をお知らせいたします。

- 1 日 時 令和4年10月22日(土) 10時00分～11時00分
- 2 会 場 信篤公民館 第2会議室
- 3 構 成 ・委員長：大学教授
(19名) ・委員：各学校(高谷中・信篤小・二俣小)の学校運営協議会代表
- 4 内 容 ・報告事項：1. プロジェクト会議の概要について
2. プロジェクト会議での検討内容について
3. 3校合同の取り組みについて
4. これから実施する予定及び現在実施している取り組みについて

※ 12月中に「会議資料」をホームページに掲載する予定です。詳しくは、そちらをご覧ください。
【教育委員会⇒分野別情報「学校教育・学校施設」⇒義務教育学校の設置に関する検討委員会】
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/edu20/1111000002.html>

報告

1. プロジェクト会議の概要について

5月から9月までに4回のプロジェクト会議を開催し、グランドデザイン(全体構想)や新たな教科の創設、3校で実施できる取り組みについて検討しました。

2. プロジェクト会議で検討した内容について

(1) グランドデザイン(全体構想)について

・学園の基本計画や4月の意識調査を踏まえ、グランドデザインで示す、学園で目指す方向性を、4つの柱で整理しました。

【学力向上】【心の教育の推進】【特別支援教育】

【学校・地域・交流連携活動】

・各柱に紐づく具体的な取り組みにより、「めざす姿」や「学園目標」につなげることを示しています。

・高谷中学校の美術・イラスト部の生徒が学園のキャラクター(みーにゃん)を作成しました。

・グランドデザインの基、小中一貫教育を推進していきます。

(グランドデザインは、各校のホームページに掲載します。)



(2) 新たな教科の創設について

【学力向上】の具体的な取り組みとして位置づけている「新たな教科の創設」について検討しています。

創設の目的	確かな学力を身につけ、未来を生き抜く力をより一層高めていく。	
新たな教科で扱う 題材や目指す姿(案)	小学校段階	・ 探究的な学習※を通して、地域の良さを再発見する。 ・ 地域社会への理解や愛着を深めるようにする。
	中学校段階	・ 小学校で身につけた力をもとに、自分の将来に向けた活動(キャリア教育)を行う。 ・ 地域の課題に対し、自分たちでできることを考え、行動する力を身に付けることができるようにする。
授業時間	総合的な学習の時間を授業時間のベースとする。	

※探究的な学習：ある事象や普段感じていることの中から、自ら課題を立て、情報収集・整理・分析・まとめ・表現するまでの一連の学習活動のこと。

3. 3校で実施した取り組みについて

(1) 「平和を考える」講演会の実施（6月27日）

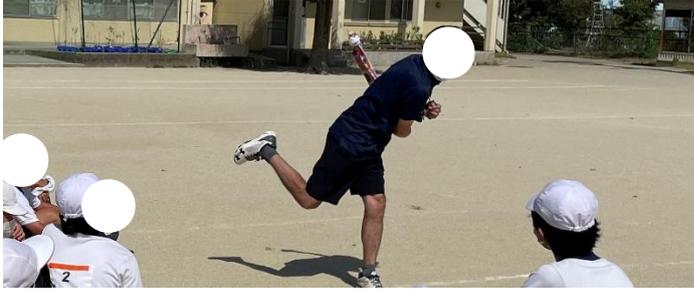
平和教育の講師を招き、高谷中学校の1年生を対象に「平和を考える」講演会を実施しました。また、二俣小学校の6年生もオンライン会議システムを活用し、各教室で同時に聞きました。

(2) 3校合同のオンライン集会の実施（7月20日）

例年、夏休みに入る前に実施している「夏休みの過ごし方」に関する集会を、3校をオンラインでつないで実施しました。

(3) 教職員の連携：乗り入れ授業の実施（9月22日…二俣小、10月4日…信篤小）

高谷中学校の保健体育科の教師（教頭先生）が、二俣小と信篤小の6年生に、体育の「投力向上」の「乗り入れ授業」を行いました。



タオルを使って小学生にボールの投げ方を教える、中学校・教頭先生

児童たちからは、「とても楽しかった」「遠くに投げられるようになってうれしかった」などの意見が多くありました。

4. 実施予定及び現在実施している取り組みについて

(1) 実施を予定している取り組み

①「環境教育」の実施について

本検討委員会の委員からの提案を基に、市役所の担当による環境学習の出前授業を実施する予定。

②教職員の連携について

体育の授業に続き、中学校の美術科の教師による小学校の「図工」の乗り入れ授業を検討中。

(2) 実施している取り組み

①児童生徒の交流について

10月から11月の「読書月間」で、3校の図書委員の交流など、図書を通じた交流活動を実施。

（取り組みの詳細は、第13回義務教育学校の設置に関する検討委員会で報告する予定です。）

主な意見

- グランドデザインを見て、信篤三つ葉学園の色、スクールカラーがあっても良いと思った。
- 新たな教科はイメージがまだ持てない。キャリア教育と合わせて、今後具体的な進め方を示してほしい。
- 探究的な学習は、これからの社会にとっても大切。ぜひ進めてほしい。また、探究的な学習は、学校だけではなく、家庭など様々な機会や場所で実施するとより効果が出るのではないかと思う。
- この地域には、様々な種類の介護施設や物流センターが集まっている。そこで働いている方に話を聞くことなどができると良い。また市内には多くの大学があり、連携した取り組みができると良いと思う。
- 中学校の教頭先生が、体育の授業をしてくれたとのことで、自分も教えてもらいたくなった。
- グランドデザインの4つの柱の中で、保護者が期待することは、学力向上。信篤三つ葉学園ならではの一貫性をもって実施されることを期待する。
- 3校の取り組みについて、まだ保護者に伝わっていないところがある。とてもよい取り組みを行っているのだから、しっかり伝えていくようにした方が良い。

<次回の義務教育学校の設置に関する検討委員会の開催予定>

日程：令和4年2月下旬

場所：信篤公民館

お問い合わせ先（事務局）：市川市教育委員会 学校教育部 学校環境調整課

Tel:047-702-5355/Fax:047-383-9203